

Newsletter

January/2006 Vol.50

Kiddy CAT 英語教室

今年度は大変お世話になりました。
2006 年もどうぞよろしく
お願いいたします。



クリスマスイベント速報

低中学年はリース作りをしました。



クリスマスカラーである赤・緑、リースの丸い形の持つ意味について話しました。

「みんなの幸せを願って優しい気持ちで作ってね」と言うと、とても素直に納得してくれて、作っている間はずっと集中していました。特に小さい子たちが最後まで作れるか心配していたのですが、ちゃんと自力で完成できました。パチパチ！

小学生高学年と中学生はカリグラフィーでカードなどを書いてみました。

いろんなフォントや道具で書くことに興味を持ってくれることを狙ってみたのですが、いかがだったでしょう。中学では筆記体で書くこともなくなりましたが、これを機会にチャレンジしてみるのもいいと思います。



















教室の様子を撮った写真は Yahoo フォトで閲覧することができます。ご希望の方は講師までお申し出下さい。 一般には公開しておりません。

英語教育どうなってるの？ (単語数について)

文科省指導要領では中学と高校の6年間で2,700単語を学習するのがすることになっています。という、1日1~2単語(しかも完璧に覚えて忘れないでいれば)を覚えなくてははいけません。2700語という、実際の英会話においてはまだまだ自由に話せる量ではないと思いますので、更に豊富な語彙力が必要です。



SUN	MON	TUE	WE D	THU	FRI	SAT
1	2 休み	3 休み	4 休み	5 休み	6 休み	7 休み
8	9 休み	10 	11 	12 	13 	14 
15	16 	17 	18 	19 	20 	21 
22	23 	24 休み	25 	26 	27 	28 
29	30 	31 				

新しく学習する内容など



(月曜コース) 未来をあらわす助動詞 will の導入。パーティで使う表現。ごちそうの名前。

辞書と仲良しにならしましょう。知らない&調べた言葉はアンダーラインをして、単語カード書き溜めましょう。自分だけの問題集になりますよ。

宿題やビデオを見てくることを忘れると、前回できていたこともほぼゼロに戻っています。これを毎回繰り返していると...恐ろしいことです。クラスではそれなりにやる気を見せるので、休み中はなるべく自習室に来てください。とにかく机に向かってテキストを広げてみましょう。



(水曜コース) 引き続き、時制のいろいろ。その否定形と質問。順調です。このペースを崩さずにがんばってね！



(木曜コース) vol. 2 完成させる。家庭での復習が英語力の維持にどれだけの差を生じるか、よく理解してくれたことと思います。最近、がんばり始めたところですので、今後習慣化できるように続けていきましょう。



What do you like to do? (何をするのが好きか?) What grade are you in? (何年生ですか)

What's he/she? (職業をたずねる) what のつく会話がいっぱい！混同しないように。

タイムをチェックするとき、声が小さめ、口が開いてないようです。ちゃんと覚えてきているのですから、自信を持ってよく聞こえるように言ってみようね。



いろいろな時制の復習。理解はできていると思うので、ケアレスミスをなくし答案用紙の完成度を高めましょう。



What do you always do? What does he/she always do? (いつもしていることについて尋ねる、答える) 徐々に読めるようにしていきたい時期です。宿題とビデオを見ると「読む」「言う」ようにしましょう。